

CASBEE® 広島

(2010年ver.1)

■使用評価マニュアル: CASBEE 広島 2009年版

評価結果

■ベース評価ソフト: CASBEE-NCb_2008(v.3.2)

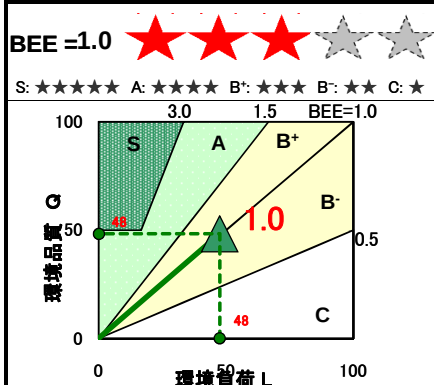
1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)メリアハウス相田	階数	地上5F
建設地	広島県広島市安佐南区相田二丁目281-2の一部、282-1の一部	構造	S造
用途地域	近隣商業地域、第1種住居地域、準防火地域	平均居住人員	90 人
気候区分	地域区分IV	年間使用時間	8,736 時間/年
建物用途	病院	評価の段階	基本設計段階評価
竣工年	2011年2月 予定	評価の実施日	2010年9月18日
敷地面積	1,653 m ²	作成者	千振 正晶
建築面積	664 m ²	確認日	
延床面積	2,792 m ²	確認者	

外観パース等

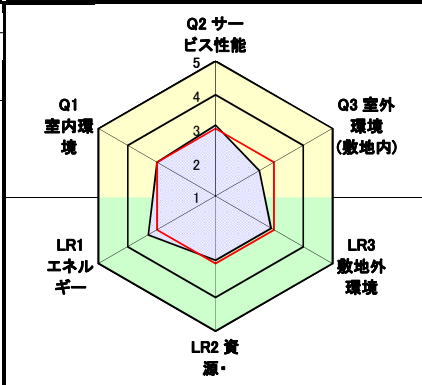
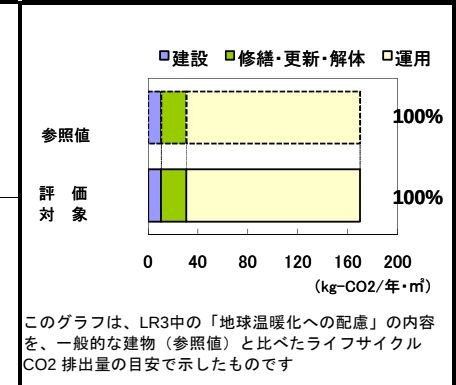
図を貼り付けるときは

シートの保護を解除してください

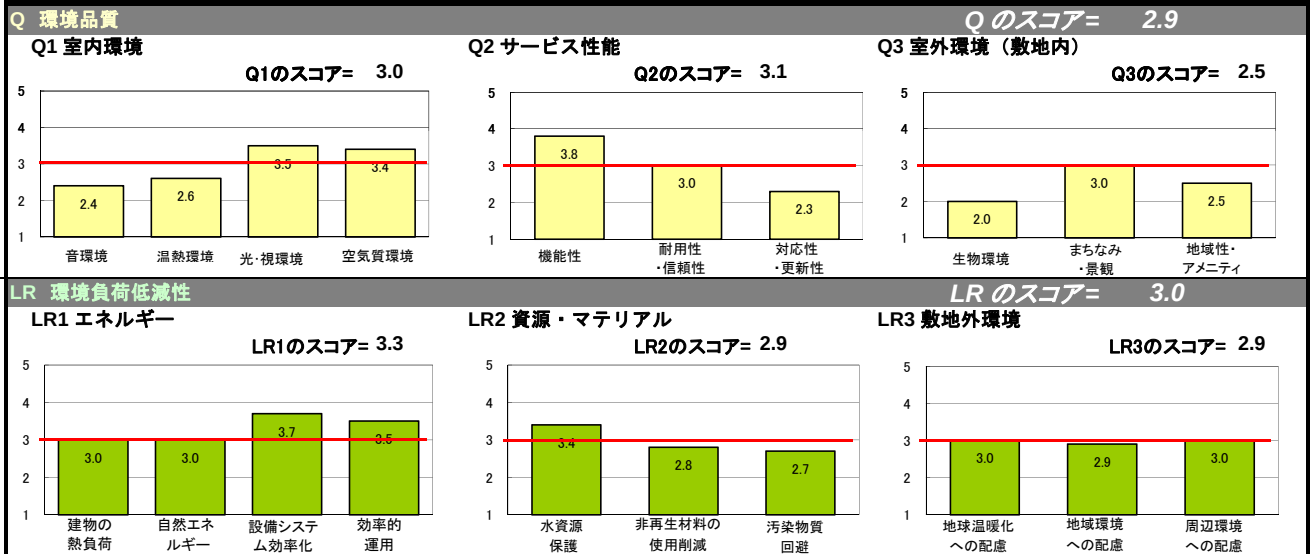
2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)



2-2 大項目の評価(レーダーチャート)

2-3 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)



3 広島市の重点項目

重点項目の総平均スコア= 3.0

「地球温暖化対策」の推進		「ヒートアイランド対策」の推進		「長寿命化対策」の推進	
スコア= 3.2		スコア= 2.6		スコア= 3.0	
設計の計画・特段に配慮した事項		設計の計画・特段に配慮した事項		設計の計画・特段に配慮した事項	
外壁 軽量気泡コンクリート(ALC t=100)+ガラスウール t=50 24 kg品 屋根 外断熱材:硬質ウレタンフォーム t=25+ デッキの上コンクリート+ガラスウール t=100 24kg品 / / / / 基礎のコンクリート型枠にU型枠を採用 /		緑地を前面道路側に設置し、ヒートアイランド対策を図った。 / 駐車台数を15台確保するとともに、来客用出入り口と従業員出入り口に分け、渋滞緩和を図った。		/ 各居室の配管は床下で設置して、他階への影響を考慮した。	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される